

一般社団法人ぎふクリーン農業研究センター
平成28年度事業報告書
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

I 法人の概況

1 設立年月日

平成16年8月16日

2 定款に定める目的（第3条）

岐阜県産農畜産物の安全性の確保、安心感の向上及び県民の健康増進に関し必要な検査、調査、研究及び啓発を行い、もって県内農畜産業の健全な発展に寄与する。

3 定款に定める事業内容（第4条）

- (1) 残留農薬分析、土壌分析、米食味分析その他分析検査事業
- (2) 健康増進に関わる農畜産物の研究開発事業
- (3) 岐阜県産農畜産物の情報提供、普及啓発事業
- (4) その他目的を達成するために必要な事業

4 所管官庁に関する事項

岐阜県（農政部農政課）

5 会員の状況

種 類	区 分	当 期 末	前期末比較増減
正会員	団 体	11団体	—
賛助会員	団 体	5団体	—
	個 人	—	—
合 計	団 体	16団体	—
	個 人	—	—

6 事務所所在地

岐阜市宇佐南4丁目11番5号

7 役員等に関する事項

（平成29年3月31日現在）

役職名	氏 名	常勤・非常勤の別	現 職
理事長	平工 孝義	非常勤	学識経験者
理 事	櫻井 宏	非常勤	ぎふ農業協同組合代表理事組合長
理 事	駒屋 廣行	非常勤	飛騨農業協同組合代表理事組合長
理 事	足立 能夫	非常勤	全国農業協同組合連合会岐阜県本部運営委員会会長
理 事	高木 敏彦	非常勤	岐阜県農政部長
理 事	前澤 重禮	非常勤	国立大学法人岐阜大学応用生物科学部教授
監 事	松永 政人	非常勤	岐阜県農業協同組合中央会専務理事
監 事	桑田 博之	非常勤	全国農業協同組合連合会岐阜県本部長

- ・理事：現在数6人（定款第12条第1項第1号による定数は4人以上10人以内）
- ・監事：現在数2人（定款第12条第1項第2号による定数は2人以内）
- ・任期：2年（平成27年6月30日～平成29年6月の通常総会終結時）

8 職員等に関する事項

(平成29年3月31日現在)

職員の区分	人数	備 考
職 員	7名	管理部門2名、事業部門5名
嘱 託 員	1名	
派遣職員	1名	
計	7名	

9 許認可に関する事項

該当無し

II 事業の状況

1 農産物の安全性確保及び品質向上に関する業務

(1) 残留農薬分析業務

ア 多成分一斉分析（スクリーニング分析）

(ア) 分析件数

J Aグループの自主検査対応を主体とする会員からの受託についてはほぼ順調であり、穀類では計画を上回った。

区分	年間計画 (A)	年間実績 (B)	計画比 (B/A)	前年実績 (C)	前年比 (B/C)
穀 類	140件	152件	108.6%	155件	98.1%
会 員	135件	149件	110.4%	152件	98.0%
一 般	5件	3件	60.0%	3件	100.0%
園芸作物	710件	708件	99.7%	714件	99.2%
会 員	705件	707件	100.3%	710件	99.6%
一 般	5件	1件	20.0%	4件	25.0%
合 計	850件	860件	101.2%	869件	99.0%
会 員	840件	856件	101.9%	862件	99.3%
一 般	10件	4件	40.0%	7件	57.1%

(イ) 分析品目数

年間72品目の分析を行った。(うち3品目は新規品目)

現在126品目の分析が可能である。

分析件数	品 目 名
50件以上	玄米、トマト、ほうれんそう (3品目)
10～49件	苺、かき、茶、なす、きゅうり、ねぎ、小松菜、枝豆、だいこん(根)、小麦、たまねぎ、さといも、ブロッコリー、かぶ(根)、人参(根) (15品目)
10件未満	未成熟ささげ、かぼちゃ、日本なし、さつまいも、キャベツ、みずな、しゅんぎく、伏見甘長とうがらし、じゃがいも、ピーマン、なばな、白菜、未成熟そら豆、未成熟いんげん、栗、しいたけ、モロヘイヤ、大麦、ぶどう、みかん、もも、いちじく、メロン、サンショウ(実)、ふき、チンゲン菜、やまのいも、にがうり、とうもろこし、グリーンピース、にんにく、オクラ、だいこん(葉)、レタス、シソの葉、はこべ、ズッキーニ、うめ、カリフラワー、さんとうさい、あおうり類、らっきょう、りんご、キウイフルーツ、ゆず、キクイモ、とうがん、まくわうり、えんさい、ヤーコン、だいず、生茶葉、やまとまな、マコモの茎 (54品目)

(ウ) 分析結果

前年実績に比べ、検出値報告事例が減少に転じた。

(前年実績 96件(11.0%))

区 分	全 体	内 訳	
		検出あり	検出なし
分析試料数	860件 (100%)	88件 (10.2%)	772件 (89.8%)
報告成分数	246,337成分 (100%)	98成分 (0.04%)	246,239成分 (99.96%)

イ 単成分分析

スクリーニング分析の検出値報告件数の減少もあり、区分によって増減が見られるが、総体的には前年実績を下回った。

区 分	年間計画 (A)	年間実績 (B)	計画比 (B/A)	前年実績 (C)	前年比 (B/C)
穀 類	30 件	29 件	96.7 %	34 件	85.3 %
園芸作物	30 件	40 件	133.3 %	31 件	129.0 %
その他	20 件	36 件	180.0 %	61 件	59.0 %
合 計	80 件	105 件	131.3 %	126 件	83.3 %

(2) かび毒分析業務

受託がなかった。

区 分	年間計画 (A)	年間実績 (B)	計画比 (B/A)	前年実績 (C)	前年比 (B/C)
小麦他	10 件	0 件	0.0 %	0 件	0.0 %

(3) 土壌分析業務

穀類対象分は大幅に減少し、園芸対象分では前年並みであった。

増減については、変動要素が多いことから、特異な理由を認めるものではないと考えられる。

区 分	年間計画 (A)	年間実績 (B)	計画比 (B/A)	前年実績 (C)	前年比 (B/C)
穀類対象 3項目	100 件	53 件	53.0 %	141 件	37.6 %
園芸対象 7項目	650 件	823 件	126.6 %	825 件	99.8 %
合 計	750 件	876 件	116.8 %	966 件	90.7 %
定点調査	50 件	32 件	64.0 %	64 件	50.0 %

(4) 米食味分析業務

計画及び前年実績を大幅に上回った。

区 分	年間計画 (A)	年間実績 (B)	計画比 (B/A)	前年実績 (C)	前年比 (B/C)
玄 米	250 件	341 件	136.4 %	274 件	124.5 %

(5) その他分析業務

玄米のDNA及びカドミウム分析については、アウトソーシングにより実施しており、ほぼ例年どおりの実績であった。

区 分	年間計画 (A)	年間実績 (B)	計画比 (B/A)	前年実績 (C)	前年比 (B/C)
DNA	100 件	106 件	106.0 %	113 件	93.8 %
カドミウム	100 件	107 件	107.0 %	112 件	95.5 %

2 農畜産物の認定、認証及び調査に関する業務

○特別栽培米生産管理工程確認の評価業務

前年度に引き続き、ぎふ特別栽培米取扱要領に基づく生産管理工程の確認業務について、全農岐阜県本部より諮問を受け、その評価業務を実施した。

<評価業務内訳>

実施日	評 価 対 象 工 程
28. 04. 07	平成28年産米確認申請書承認工程
28. 11. 04	平成28年産米(早生品種)栽培記録検証工程
28. 12. 09	平成28年産米(晩生品種)栽培記録検証工程
	平成28年産米精米・玄米袋表示原簿作成工程

3 健康増進に関わる農産物及び食品の開発・研究等に関する業務

○生産流通現場改善研究事業

- ・生産流通現場の課題の顕在化とその解決策の構築

【研究題目】 岐阜市内における都市近郊農業の将来像に関する研究

【研究委託先】 岐阜大学

【研究期間】 平成30年2月25日まで

<調査研究実施状況>

・現状：岐阜市内の園芸農業（エダマメ、ダイコン、ホウレンソウ）について、県園芸特産振興会を窓口、各部長に対し、現状と将来の在り方について聞き取り調査を行った結果、将来に対する危機感はあるものの、明確なビジョンは示されなかった。

三分会とも将来に対しての危機感は共通するものがあり、各部会とも今後の詳細調査への同意が得られた。

29年度は、実現性のある将来展望についての三部会との議論をもとに、卸売業者やJA担当者に対して、5年後の市場流通構造を意識した意見聴取を行い、実現可能な生産と流通構造に対する提案を行う予定である。

4 岐阜県産農産物の情報提供・啓発に関する業務

(1) 普及啓発業務

県内外からの視察研修の受け入れを行い、センターの活動を中心とした県内産農産物の安全性の確保・安心感の向上に向けた取り組みについて普及啓発を行った。

開設以来、産・学・官が共同で設立した全国でも例を見ない研究機関として県内外から注目を集め、平成26年度までの10年間の視察研修者は、延べ202団体、2千8百人余に上ったが、ここ数年は減少する傾向にある。

区 分	県 内		県 外	
	件 数	人 数	件 数	人 数
JA・生産者関係	2 件	25 名	2 件	13 名
行政関係	1 件	2 名	1 件	22 名
そ の 他	1 件	41 名	0 件	0 名
計	4 件	68 名	3 件	35 名

(2) 情報提供業務

会員及び関係機関や県内生産者を対象に、一般消費者等も視野において、当センターを有効に活用していただくことを目的として、業務の紹介、ぎふクリーン農業に関する情報、経営状況等をインターネットのホームページ上で公開しており、常に最新の情報を提供するとともに、窓口にも資料を備え置いて利用者サービスの向上に努めた。

5 会議に関する事項

(1) 総会の開催

ア 第33回臨時総会（決議の省略）

（ア）決 議 日：平成28年5月16日

（イ）開催方法：定款19条の規定に基づくみなし総会

（ウ）議 事：理事1名の選任（若宮克行理事の辞任によるもの）

選任された役員

理事 新任 高木敏彦（県農政部長）

イ 第34回通常総会

（ア）開 催 日：平成28年6月30日

（イ）開催場所：県農協会館大会議室

（ウ）議 事：平成27年度事業報告・決算報告、役員を選任

選任された役員

理事 新任 平工孝義（学識経験者）

ウ 第35回臨時総会

- (ア) 開催日：平成29年3月7日
- (イ) 開催場所：県農協会館 全農岐阜県本部役員会議室
- (ウ) 議 事：平成29年度事業計画、会員別負担金、役員報酬、収支予算
平成28年度事業実施見込み

(2) 理事会の開催

ア 第1回理事会（決議の省略）

- (ア) 決議日：平成28年4月18日
- (イ) 開催方法：定款第33条の規定に基づくみなし理事会
- (ウ) 議 事：第33回臨時総会（決議の省略）の開催

イ 第2回理事会

- (ア) 開催日：平成28年6月13日
- (イ) 開催場所：県農協会館 県中央会役員会議室
- (ウ) 議 事：平成27年度事業報告・決算報告、公益目的支出計画実施報告
書の承認、第34回通常総会の開催

ウ 第3回理事会

- (ア) 開催日：平成28年6月30日
- (イ) 開催場所：県農協会館2階応接室
- (ウ) 議 事：理事長の選定
選定結果
理事長 新任 平工孝義（学識経験者）

エ 第4回理事会

- (ア) 開催日：平成29年2月13日
- (イ) 開催場所：県農協会館 全農岐阜県本部役員会議室
- (ウ) 議 事：平成29年度事業計画、会員別負担金、役員報酬、収支予算
第35回臨時総会の開催
平成28年度事業実施見込み